

葦 森 の 風

1 学期旅行行事

5月は各学年の旅行行事が実施されました。各学年の目的が達成され、次年度につながっていくことが出来たように思います。

【1年生 関谷研修 5/12・13】

【2年生 広島研修 5/15・16】



国宝講堂での論語学習



飯ごう炊さん



青空に立つ原爆ドーム



世界平和記念聖堂

【3年生 沖縄修学旅行 5/19～21】 1日目 那覇平和学習 2日目 民泊 3日目 美ら海水族館



平和公園岡山県慰霊碑の前で合掌



玉木利枝子さん 絶句する戦争体験



パイナップル畑で 除草作業の手伝い



エメラルド色に輝く美ら海水族館



ハイビスカスが よく似合います

第49回体育会

【6月2日】 雨天順延 初めての1学期開催

3年生の中田久迪君(赤) 藤井 翔君(青) 西村篤志君(黄) 金石 亮君(緑) 達各リーダーが大活躍



楠原美咲さんの感動的な選手宣誓



癖になりそうなコスチュームで大応援



上坂先生も懸命の力走



感動の胴上げで苦勞も吹き飛びます

足守中学校運営協議会委員さんから一言

川崎 昌宏 副会長さん



学校には、子ども達と先生しかいません。そして、そのどちらが欠けても学校の運営は成り立ちません。だから、子ども達や先生が安心して過ごせる学校の環境を守ることが一番大切だと考えています。ところで、学校の環境を守ることとはどういうことでしょうか。私は、その一つが学校に対する理不尽で身勝手な外部からの要求を取り除くことだと考えています。先生は、どんな要求にも時間を割いてきちんと対応せざるを得ません。しかし、そのことは、子ども達から、先生が本来子ども達のために費やすべき大切な時間を奪い去ります。そして、子ども達も先生も本来学校ですべきことが出来なくなり不幸になります。だからこそ、理不尽で身勝手な要求には、学校組織として毅然とした態度で対応し、運営協議会がその後ろ盾となる必要があると考えています。

二つ目に、学校の環境を改善し、また向上させるために、地域と学校が共に話し合い助け合える土台づくりが必要ではないかと考えています。学校がいくら頑張っても、この複雑な社会の中で、外部との関わり無くて運営していくことは不可能です。保護者や地域の皆さんと互いを理解し合い、課題や目標を共有してこそ、現代の学校運営が初めて効果的に行えるのではないかと考えています。そして、そのために人々を繋ぐ役割こそが、地域協働学校であり、各学校に置かれた運営協議会の役割ではないでしょうか。

皆さんご存知のとおり、足守中学校区は地域教育環境の再編途中にあります。しかし、地域が行政には創れないように、学校も教育委員会には創れません。地域も学校も、そこに関わる現場の人(地域の人、保護者、子ども、先生)の努力があつてこそ、初めて創りあげることが出来るのではないのでしょうか。この又とないチャンスを生かし、手を取り合い、また知恵と力を出し合いながら、素晴らしい教育環境と一緒に創っていきましょう！